

令和6年2月15日
(2024年)

保護者の皆様へ

吹田市立第五中学校
校長 開 康壽

「学校教育自己診断アンケート」の結果について

早春の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、11月に実施いたしました「学校教育自己診断アンケート」におきましては、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、下記のとおりご報告いたします。今年度の本校の取組への貴重なご意見として、今後の教育活動に活かしてまいりたいと考えております。今後とも、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

記

【生徒アンケート】

〔学校・クラスについて〕

「学校に行くのが楽しい」・「自分の学級は楽しい」・「体育大会や文化祭など学校行事は楽しい」では9割を超える生徒が肯定的な回答であり、概ね学校生活に満足している様子がうかがえる。

「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」・「人権について学ぶ機会がある」・「日頃から先生は話や意見を聞いてくれる」・「先生は悩みや相談に応じてくれる」・「先生はいじめなどで困っている時、真剣に対応してくれる」では9割以上の生徒が肯定的な回答であった。「将来の進路や生き方について考える機会がある」についても9割程度の生徒が肯定的な回答ではあったが、少数ながら否定的な回答があったことも真摯に受け止め、より一層丁寧に子どもたちと向き合い、適切な指導を進めていくことが必要であると捉えている。

〔自分自身について〕

「部活動に積極的に取り組んでいる」は9割近く、「信頼できる友達がいる」・「いじめはどんな理由があってもいけない」・「人への暴力はどんな理由があってもいけない」・「校則や学校のルールはよく守っている」は9割を超える生徒が肯定的な回答であり、多くの生徒にとって、学校生活が落ち着いたものになっていることがうかがえる。

【授業について】

「どの授業も楽しい」は7割以上、「ほとんどの授業が分かる」・「少人数やT.Tの授業はよくわかる」・「授業で意見や自分の考えを発表する機会がある」では8割以上の生徒が肯定的な回答であった。引き続き授業改善に取り組み、今後も、学習する意義の感じられる授業、わかりやすい授業、生徒が主体的に学習できる授業を目指し、きめ細やかな指導の充実に努める。

【保護者アンケート】

【学校・クラスについて】

「将来の進路や生き方について考えさせる指導を行っている」は4割程度、「学校は保護者や地域の願いに応えようとしている」・「学校は教育目標や教育方針を伝えている」・「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」・「学校は「あかんことはあかん」という指導を徹底している」は5割程度、「学校は保護者の相談に応じてくれる」では6割程度の保護者から肯定的な回答をいただいた。全体的に、肯定的でも否定的でもなく、「わからない」という回答が多い傾向がみられた。生徒を通して、学校だよりやホームページ等を通じて、学校での取組が保護者に伝わるよう、改善に向け引き続き取り組んでいく。

【子どもについて】

「学校で子どもたちは生き生きしている」は6割程度、「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」は7割程度、「子どもは部活動に積極的に取り組んでいる」・「子どもは学校行事に積極的に取り組んでいる」は8割程度の保護者から肯定的な回答をいただいた。

しかしながら、生徒たちの肯定的意見の多さと比較すると、保護者のそれは全体的に低い値となっており、授業参観や、保護者のみなさまに行事や部活動の参観にお越しいただける機会を増やし、学校での生徒たちの様子を見ていただく施策が必要と考える。

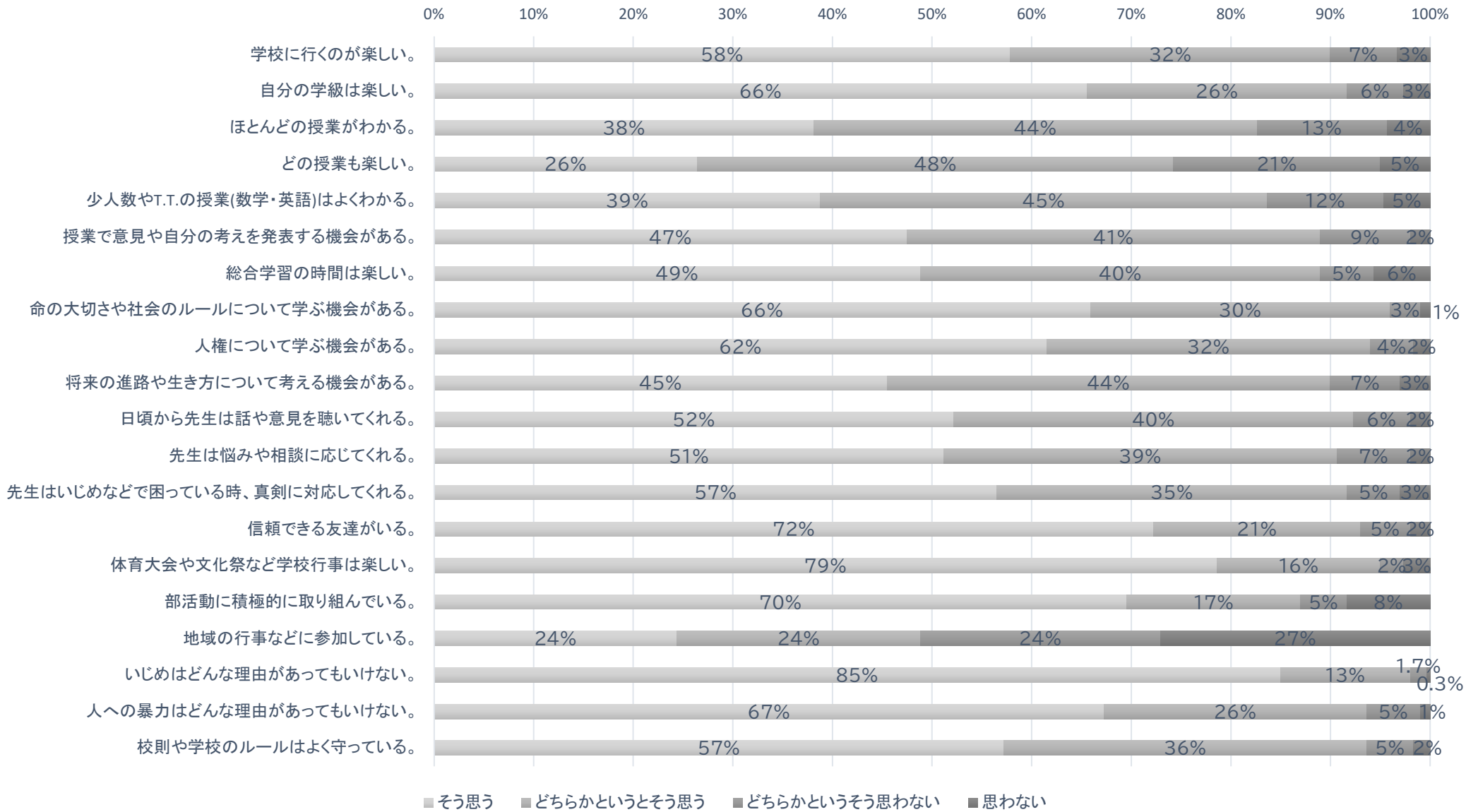
【授業について】

「子どもはどの授業も楽しいと言っている」では、肯定的な回答が4割以下、「子どもはほぼ授業は分かりやすいと言っている」では肯定的な回答は4割程度であった。「わからない」という回答及び否定的な回答がいずれも3割程度あり、生徒アンケートの結果と比較して、学習面への不安の大きいことがうかがえる。生徒一人ひとりが「確かな学力」を身につけ、主体的に取り組むことができるよう、引き続き授業改善に努める。

*以下にアンケート結果をグラフで記載しています。

(生徒アンケート回収率 … 86% 保護者アンケート回収率 … 69%)

R5学校教育自己診断(全生徒用)



R5学校教育自己診断(全保護者用)

